

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

第101期（自平成12年4月1日至平成13年3月31日）の報告書をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

ブロードバンド時代のインターネットの急速な進展は、全世界的な規模で企業のビジネス形態や人々の生活スタイルに大きな変化をもたらしています。インターネットが新たな社会インフラとして定着し、今後、超高速・大容量ネットワークが社会のすみずみまで広く普及していく中で、当社は事業の基本戦略である「Everything on the Internet」に基づき、ネットワーク社会の将来を見据えた超高速・大容量ネットワークを支えるプラットフォーム（機器およびソフトウェア）の提供に注力するとともに、お客様のビジネスの付加価値向上に貢献していくパートナーとして、インターネットを活用した新しいスタイルのソリューションの提供に努めております。また、個人の生活スタイルにも大きな変化をもたらすインターネットを活用した様々なサービスを提供し、これらを通じて豊かなネットワーク社会の実現に貢献しております。

当期の業績につきましては、売上高は3兆3,822億円を計上いたしました。また、損益につきましては、経常利益1,074億円、当期利益466億円となりました。

当年度の配当金につきましては、株主のみなさまのご支援にお応えするため、引き続き1株につき10円とさせていただきますと存じ

ます。平成12年11月に5円の間配当を実施させていただいておりますので、期末の利益配当金は1株につき5円となります。

今後とも当社およびグループ各社は、最先端のテクノロジー、グローバルに展開しているプラットフォーム、およびこれらを活用した豊富なソリューションという優位性を活かし、超高速・大容量ネットワークを基盤とした社会変革をリードする企業グループをめざして、さらなる事業の発展に全力を尽くしていく所存でございます。

株主のみなさまにおかれましては、なにとぞ倍旧のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成13年6月



取締役会長 関澤 義（左側）

代表取締役社長 秋草 直之（右側）